消　費　者　庁

消 費 者 事 故 等 情 報 通 知 様 式

1．本件の取り扱いについて

（本情報の機密性について、下記のいずれかに該当する場合のみ、チェックまたは〇を記入します。）

☐ 公益通報　　☐ 企業機密　　☐ 行政処分予定

2．通知者に関する事項

（通知主体の情報を記入します。消費者庁で受領後、担当者に内容を確認することがあります。）

① 通知主体（行政機関名等）　大阪市　⇨　担当者名：　所属部署：　電話番号：

② 通知日時　　年　月　日　時　分頃　⇨　第　報

3．事故等の種別

（事故等の種別について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

安全分野（生命・身体被害）

☐ 重大事故等　　☐ 重大事故等以外

☐ 財産被害分野（表示・取引）

4．事故等が発生した日時・地域

（事故等が発生した年月日、時間および発生した都道府県・市町村を記入します。）

① 発生日時　　年　月　日　時　分頃

② 発生地域　（都道府県等）　　（市町村）

5．事故等が発生した場所

（事故等が発生した場所について、「施設等の場所」から該当するものにチェックまたは〇を記入し、「施設内の場所」に該当する項目があればチェック等を記入します。それぞれ該当するものがない場合は「その他」にチェック等を記入し、その内容を（　）に記入します。）

施設等の場所

☐ 住宅　☐ 店舗・商業施設　☐ 学校　☐ 医療・福祉施設　☐ 公園

☐ 道路　☐ 公共施設　☐ 海・山・川等自然環境　☐ 車内・機内・船内

☐ その他 →　（　　）

施設内の場所

☐ 階段　☐ 浴槽・風呂場　☐ 台所　☐ 玄関　☐ 居室

☐ 洗面所　☐ ベランダ　☐ 庭　☐ 廊下　☐ 昇降機（ｴﾚﾍﾞｰﾀ）

☐ ｴｽｶﾚｰﾀ　☐ 動く歩道　☐ 自動ドア　☐ 回転扉

☐ その他 →　（　　）

6．情報を得た日時

（本件の情報を得た年月日および時間を記入します。）

情報を得た日時　　年　月　日　時　分頃

7．情報を得た方法

（本件の情報を得た方法について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その方法を（　）に記入します。）

□ 来所　□ 電話　□ ＦＡＸ　□ 文書（手紙等含む）

□ 電子メール　□ その他 →　（　　）

8．情報提供者

（本件の情報提供者について、該当するものにチェックまたは〇を記入し、氏名または名称、連絡先を記入します。）

□ 消費者　□ 公益通報者　□ 職権探知

□ 事業者（製造）　□ 事業者（販売）　□ 事業者（同業他者等その他）

情報提供者の氏名または事業者名 →

情報提供者の住所 →

情報提供者の電話番号 →

消費者庁からの直接連絡（可・不可）　□

□ 情報提供者不明・匿名希望（情報提供者が消費者庁への個人情報通知を望まない場合を含む）

9．被害者（負傷者・契約当事者 等）

（①では、被害者が「情報提供者自身」であるのか「情報提供者以外」であるのか、該当するものすべてにチェックまたは〇を記入します。②では、被害者の各属性別の人数を記入します。）

① 被害者は…　□ 情報提供者自身　□ 情報提供者以外

② 相談者を含めた被害者数　□ 人

性別人数	男性	□ 人	女性	□ 人					
年齢別人数	0歳以下	□ 人	1歳以下	□ 人	2歳以上5歳未満	□ 人	10歳未満	□ 人	
	10歳代	□ 人	20歳代	□ 人	30歳代	□ 人	40歳代	□ 人	
	50歳代	□ 人	60歳代	□ 人	70歳代	□ 人	80歳以上	□ 人	
職業別人数	給与生活者	□ 人	自営業・自由業者	□ 人	家事従事者	□ 人	高校生以上の学生	□ 人	
	中学生	□ 人	小学生	□ 人	保育・幼稚園児	□ 人	未就園児	□ 人	
	無職	□ 人	その他	□ 人	不明	□ 人			

10．事故等の原因の特定情報

（①では事故等の原因となった事業者の属性について、該当するものにチェックまたは〇を記入し、②③では事故等の原因となった商品・役務名および型番をわかる範囲で記入します。）

① 事業者の属性

□ 製造業者・輸入業者 → 名称（　　）

□ 販売業者等（購入先・契約先） → 名称（　　）

□ 信用供与者（信販、ｸﾚｼﾞｯﾄ、ﾘｰｽ等） → 名称（　　）

□ 工事業・修理業者 → 名称（　　）

□ その他 → 名称（　　）

② 商品・役務名　□

③ 型式・ロット番号　□

【安全分野】

11. 安全分野の事故等の種別

（安全分野の事故等の種別について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 事故情報　☐ ヒヤリハット情報

12. 安全分野の事故等の種類

（安全分野の事故等の種類について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 死亡　☐ 負傷・疾病　☐ 一酸化炭素中毒

☐ 安全基準不適合　☐ 飲食物の異常　☐ 飲食物以外の異常　☐ 窒息等の危険

☐ 火災等の異常な事態

13. 安全分野の事故等の内容

（安全分野の事故等の内容について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その態様を（　）に記入します。）

☐ 火災事故　☐ 発煙・発火・過熱　☐ 点火・燃焼・消火不良　☐ 破裂

☐ ガス爆発　☐ ガス漏れ　☐ 燃料・液漏れ等　☐ 化学物質による危険

☐ 漏電・電波等の障害　☐ 製品破損　☐ 部品脱落　☐ 機能故障

☐ 転落・転倒・不安定　☐ 操作・使用性の欠落　☐ 交通事故　☐ 誤飲

☐ 中毒事故　☐ 異物の混入　☐ 腐敗・変質

☐ その他 →　（　　）

14. 安全分野の事故等の原因

（安全分野の事故等の原因について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 製品自体の不良　☐ 表示の不備

☐ 役務自体の不良　☐ 取扱説明書の不備

☐ 経年劣化　☐ 業者の設置・施工不良

☐ 業者の修理不良　☐ 業者輸送中の取扱いの不備

☐ 消費者の誤使用　☐ 消費者の不注意

☐ 消費者の設置・施工不良　☐ 消費者の修理不良

☐ 製品には起因しない偶発的事故　☐ その他

☐ 原因不明　☐ 調査中

☐ 調査不能

原因調査機関 →

15. 安全分野の事故等の品目

（安全分野の事故等の品目について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

□ 食料品	□ 家電製品	□ 住居品	□ 文具・娯楽用品
□ 光熱水品	□ 被服品	□ 保健衛生品	□ 車両・乗り物
□ 建設・設備	□ 保健・福祉サービス		

□ その他 → （ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ）

16. 被害の状況

（安全分野の事故等の被害の状況について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その被害の状況を（　）に記入します。）

□ 骨折	□ 脱臼・捻挫	□ 切断	□ 擦過傷・挫傷・打撲傷
□ 刺傷・切傷	□ 頭蓋(内)損傷	□ 内臓損傷	□ 神経・脊髄の損傷
□ 筋・腱の損傷	□ 窒息	□ 熱傷	□ 凍傷
□ 皮膚障害	□ 感電障害	□ 一酸化炭素中毒	□ 食中毒
□ その他の中毒	□ 感覚機能の低下	□ 呼吸器障害	□ 消化器障害

□ その他 → （ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ）

17. 安全分野の事故等の態様（事故等の詳細）

（安全分野の事故等の内容、被害の状況について、詳細を記載します。）

記載例

消　費　者　庁

消 費 者 事 故 等 情 報 通 知 様 式

1．本件の取り扱いについて

（本情報の機密性について、下記のいずれかに該当する場合のみ、チェックまたは〇を記入します。）

☐ 公益通報　　☐ 企業機密　　☐ 行政処分予定

2．通知者に関する事項

（通知主体の情報を記入します。消費者庁で受領後、担当者に内容を確認することがあります。）

① 通知主体（行政機関名等）　大阪市　⇨　担当者名：　所属部署：　電話番号：

② 通知日時　　年　月　日　時　分頃　⇨　第　報

3．事故等の種別

（事故等の種別について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

安全分野（生命・身体被害）

☐ 重大事故等　　☐ 重大事故等以外

☐ 財産被害分野（表示・取引）

4．事故等が発生した日時・地域

（事故等が発生した年月日、時間および発生した都道府県・市町村を記入します。）

① 発生日時　　年　月　日　時　分頃

② 発生地域　（都道府県等）　　（市町村）

5．事故等が発生した場所

（事故等が発生した場所について、「施設等の場所」から該当するものにチェックまたは〇を記入し、「施設内の場所」に該当する項目があればチェック等を記入します。それぞれ該当するものがない場合は「その他」にチェック等を記入し、その内容を（　）に記入します。）

施設等の場所

☐ 住宅　☐ 店舗・商業施設　☐ 学校　☐ 医療・福祉施設　☐ 公園

☐ 道路　☐ 公共施設　☐ 海・山・川等自然環境　☐ 車内・機内・船内

☐ その他 →　（　　）

施設内の場所

☐ 階段　☐ 浴槽・風呂場　☐ 台所　☐ 玄関　☐ 居室

☐ 洗面所　☐ ベランダ　☐ 庭　☐ 廊下　☐ 昇降機（ｴﾚﾍﾞｰﾀ）

☐ ｴｽｶﾚｰﾀ　☐ 動く歩道　☐ 自動ドア　☐ 回転扉

☐ その他 →　（　　）

6．情報を得た日時

（本件の情報を得た年月日および時間を記入します。）

情報を得た日時　　年　月　日　時　分頃

7．情報を得た方法

（本件の情報を得た方法について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その方法を（　）に記入します。）

□ 来所　□ 電話　□ ＦＡＸ　□ 文書（手紙等含む）

□ 電子メール　□ その他 →　（　　）

8．情報提供者

（本件の情報提供者について、該当するものにチェックまたは〇を記入し、氏名または名称、連絡先を記入します。）

□ 消費者　□ 公益通報者　□ 職権探知

□ 事業者（製造）　□ 事業者（販売）　□ 事業者（同業他者等その他）

情報提供者の氏名または事業者名 →

情報提供者の住所 →

情報提供者の電話番号 →

消費者庁からの直接連絡（可・不可）　□

□ 情報提供者不明・匿名希望（情報提供者が消費者庁への個人情報通知を望まない場合を含む）

9．被害者（負傷者・契約当事者 等）

（①では、被害者が「情報提供者自身」であるのか「情報提供者以外」であるのか、該当するものすべてにチェックまたは〇を記入します。②では、被害者の各属性別の人数を記入します。）

① 被害者は…　□ 情報提供者自身　□ 情報提供者以外

② 相談者を含めた被害者数　□ 人

性別人数	男性	□ 人	女性	□ 人					
年齢別人数	0歳以下	□ 人	1歳以下	□ 人	2歳以上5歳未満	□ 人	10歳未満	□ 人	
	10歳代	□ 人	20歳代	□ 人	30歳代	□ 人	40歳代	□ 人	
	50歳代	□ 人	60歳代	□ 人	70歳代	□ 人	80歳以上	□ 人	
職業別人数	給与生活者	□ 人	自営業・自由業者	□ 人	家事従事者	□ 人	高校生以上の学生	□ 人	
	中学生	□ 人	小学生	□ 人	保育・幼稚園児	□ 人	未就園児	□ 人	
	無職	□ 人	その他	□ 人	不明	□ 人			

10．事故等の原因の特定情報

（①では事故等の原因となった事業者の属性について、該当するものにチェックまたは〇を記入し、②③では事故等の原因となった商品・役務名および型番をわかる範囲で記入します。）

① 事業者の属性

□ 製造業者・輸入業者 → 名称（　　）

□ 販売業者等（購入先・契約先） → 名称（　　）

□ 信用供与者（信販、ｸﾚｼﾞｯﾄ、ﾘｰｽ等） → 名称（　　）

□ 工事業・修理業者 → 名称（　　）

□ その他 → 名称（　　）

② 商品・役務名　□

③ 型式・ロット番号　□

【安全分野】

11. 安全分野の事故等の種別

（安全分野の事故等の種別について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 事故情報　☐ ヒヤリハット情報

12. 安全分野の事故等の種類

（安全分野の事故等の種類について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 死亡　☐ 負傷・疾病　☐ 一酸化炭素中毒

☐ 安全基準不適合　☐ 飲食物の異常　☐ 飲食物以外の異常　☐ 窒息等の危険

☐ 火災等の異常な事態

13. 安全分野の事故等の内容

（安全分野の事故等の内容について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その態様を（　）に記入します。）

☐ 火災事故　☐ 発煙・発火・過熱　☐ 点火・燃焼・消火不良　☐ 破裂

☐ ガス爆発　☐ ガス漏れ　☐ 燃料・液漏れ等　☐ 化学物質による危険

☐ 漏電・電波等の障害　☐ 製品破損　☐ 部品脱落　☐ 機能故障

☐ 転落・転倒・不安定　☐ 操作・使用性の欠落　☐ 交通事故　☐ 誤飲

☐ 中毒事故　☐ 異物の混入　☐ 腐敗・変質

☐ その他 →　（　　）

14. 安全分野の事故等の原因

（安全分野の事故等の原因について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

☐ 製品自体の不良　☐ 表示の不備

☐ 役務自体の不良　☐ 取扱説明書の不備

☐ 経年劣化　☐ 業者の設置・施工不良

☐ 業者の修理不良　☐ 業者輸送中の取扱いの不備

☐ 消費者の誤使用　☐ 消費者の不注意

☐ 消費者の設置・施工不良　☐ 消費者の修理不良

☐ 製品には起因しない偶発的事故　☐ その他

☐ 原因不明　☐ 調査中

☐ 調査不能

原因調査機関 →

15. 安全分野の事故等の品目

（安全分野の事故等の品目について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。）

□ 食料品	□ 家電製品	□ 住居品	□ 文具・娯楽用品
□ 光熱水品	□ 被服品	□ 保健衛生品	□ 車両・乗り物
□ 建設・設備	□ 保健・福祉サービス		

□ その他 → （ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ）

16. 被害の状況

（安全分野の事故等の被害の状況について、該当するものにチェックまたは〇を記入します。該当するものがない場合は「その他」にチェックまたは〇を記入し、その被害の状況を（　）に記入します。）

□ 骨折	□ 脱臼・捻挫	□ 切断	□ 擦過傷・挫傷・打撲傷
□ 刺傷・切傷	□ 頭蓋(内)損傷	□ 内臓損傷	□ 神経・脊髄の損傷
□ 筋・腱の損傷	□ 窒息	□ 熱傷	□ 凍傷
□ 皮膚障害	□ 感電障害	□ 一酸化炭素中毒	□ 食中毒
□ その他の中毒	□ 感覚機能の低下	□ 呼吸器障害	□ 消化器障害

□ その他 → （ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ）

17. 安全分野の事故等の態様（事故等の詳細）

（安全分野の事故等の内容、被害の状況について、詳細を記載します。）

記載例